

平成 25 年 10 月 7 日(月)

南九州新聞掲載

「専門高校パワーアッププロジェクト」講師を招き授業実施

魅力ある商品づくり学ぶ

かこしま専門高校パワーアッププロジェクト

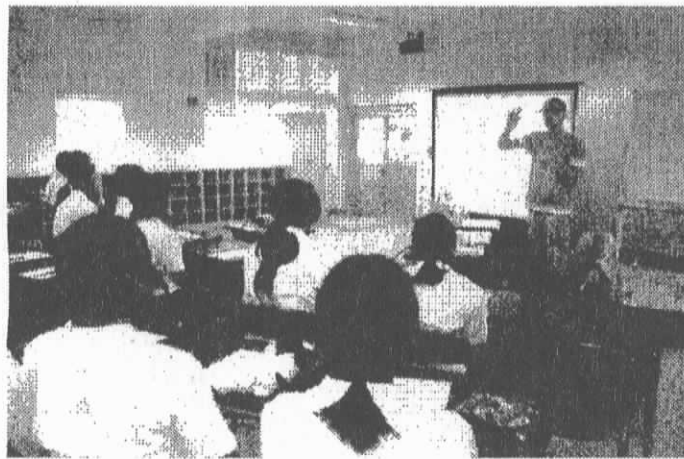
串良商業高校で河野さん授業

串良商業高校(橋口紀文校長)は今年度、県の「かこしま専門高校パワーアッププロジェクト」に指定されており、その一環として4日、柳谷町内会(やねだん)を拠点に地元

の企業広告や商品デザインなどを手掛ける河野セイイチさん(アートディレクター・フォトグラフ

ァー)が魅力的な商品を作るための手法などについて生徒たちに授業を行った。

同校は県の指定を受けて「パワーアッププロジェクト」を実践。地元



生徒たちに商品になるまでのプロセスなどを語る河野さん

と笑顔で合言葉に取り組んでいる。具体的には①ハイスクールスチューデントテイチャー、②地域素材の6次産業化の創造といった3つの柱を基に活動。今回は3つに共通しているマーケティング活動について、全国的に有名な「やねだん」の河野さんから専門的な知識を学び、それを活かして各種イベントや行事などで販売活動を行うと実施された。

授業は3年生課題研究パワーアッププロジェクト班員を対象に行われ、河野さん自身がパッケージデザイナーなどを手掛けたスキングアシリーズ「佐多岬オーガニックス」や「桜島マグマソーダ」などを紹介し、商品になる前の物から商品として流通するまでコンセプトやブランドイメージなどを決めていく必要があることなどを説明。生徒らも河野さんの指導のもと、簡単な「商品開発会議」を開き、地元食材を生かしたスイーツを考案した。

串良商業高校ではパワーアッププロジェクトとして現在、オリジナルパワンの商品開発などにも取り組んでいる。